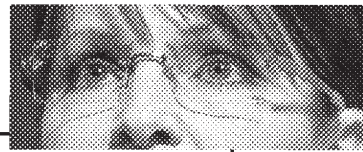


ペイリン氏の眼鏡



実は日本製

【ワシントン＝貞広貴志】米大統領選で共和党の副大統領候補に指名されたサラ・ペイリン・アラスカ州知事(44)の写真、ロイター社のシンボルマークである縁なし眼鏡に注目が集まり、米国内で注文が殺到している。実はこの眼鏡、工業デザイナーの川崎和男・大阪大学教授がデザインし、福井市の増永眼鏡が製造したもの。図らずも日本のデザインが「ペイリン・ブーム」に一役買う形となった。

流行商品を紹介するウェブサイト「ショッピングブログ」によると、ペイリン氏の候補指名直後から、チタン・フレームでレンズが四角の眼鏡を見て、「どこで手に入るのか」と照会が相次ぎ、同じようなデザイナーの眼鏡の売れ行きも急増したという。

米で注文殺到

読売新聞(東京発行版)13日付朝刊2面

Kazuo Kawasaki Ph.D.